

入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）：総合科学研究科 総合文化学専攻

1. 人材育成目的

言語・文化・芸術・歴史に関する高度な専門知識とグローバルな視野を持ち、地域の文化・芸術の継承と普及、国際交流の推進、多文化共生社会の実現に向けて先導的な役割を果たし、東日本大震災からの復興と地域社会の活性化に寄与する人材を養成することを目的としています。

2. 入学者に求める資質

(1) 知識・技能・理解

- ・ 言語・文化・芸術・歴史・異文化理解に関する研究・学修に必要な専門基礎学力を有する人

(2) 思考力・判断力・表現力

- ・ 多様な意見・価値観を理解し、自分の見解を論理的に展開して的確な判断ができる人

(3) 関心・意欲

- ・ 地域の諸課題の解決や異文化間の平和的交流の促進に関心を有する人
- ・ 文化・芸術面から地域の活性化に取り組み、多様な価値観を持つ人々をコーディネートする意欲を有する人

(4) 主体性・協働性

- ・ 自分の意見を相手に正確に伝える基本的な表現力とコミュニケーション能力を有する人

3. 入学前に修得しておくことを期待する内容

大学院において専門的な学術研究に従事していくための基礎的な知識を修得していること。

4. 入学者選抜の基本方針

一般入試・社会人入試

筆記試験では、「知識・技能・理解」と「思考力・判断力・表現力」を評価し、口頭試問では、「知識・技能・理解」、「思考力・判断力・表現力」、「関心・意欲」及び「主体性・協働性」を評価します。

出願書類では、「知識・技能・理解」と「思考力・判断力・表現力」、「関心・意欲」を評価します。

入学者選抜試験の検査方法と評価要素

		知識・技能 ・理解	思考力・判断力 ・表現力	関心・意欲	主体性・ 協働性	備考
一般入試	筆記試験	○	○			※1
	口頭試問	○	○	○	○	
	出願書類	○	○	○		
社会人入試	筆記試験	○	○			
	口頭試問	○	○	○	○	
	出願書類	○	○	○		

※1 日本人受験者の場合は、外国語能力試験を含む。外国人受験者の場合は、日本語試験か日本留学試験を含む。